

商工会女性部はまさに
元気と安心をお届けしています。

はちみつ 通信

おもてなし交流プラン 被災地復興への一助に

石川県商工会女性部連合会

石川県商工会女性部連合会では、県
下20商工会すべての女性部が「おもて
なし交流事業」に取り組んでいます。
コロナ禍で一時中断していた事業で
すが、これを復活させ、さらにバージョ
ンアップしました。とくに、県内外の
交流やつながりを強化するため、石川
の魅力を見直し、しつかりアピールで
きる内容を検討しました。

2022年度は、おもてなし交流プ
ランのPR動画を制作。全国の皆様に



実際のプランを理解していただくため
に、女性部員同士が各地区のプランを
相互に体験し、その様子を撮影しまし
た。制作現場では、コロナ禍後の久し
ぶりの交流に笑顔の絶えない撮影にな
りました。完成動画は、地域の食・名
所・自然・文化などの魅力を凝縮し、
商工会ごとに約1分間にまとめました。
2023年度は、おもてなし交流事
業専用ホームページの制作に取り組み、
完成版を先般公開しました。

狛猫の絵付け体験や 郷土料理のばら寿司で おもてなし

京丹後市商工会女性部(京都府)



ちりめん染色体験の様子

京丹後市は京都府北部の日本海に面
する位置にあり、ユネスコ世界ジオパ
ークの認定を受けている「山陰海岸ジ
オパーク」の美しい海岸線を有する市
です。

私たち女性部はおもてなし各地域のイベ
ントに参加して会場を盛り上げたり、



高さ20mの巨大な一枚岩「立岩」

海岸や河川などの清掃活動や福祉貢献
事業をしています。2023年度から
は「おもてなし交流事業」の受け入れ
も活動としてプラスしました。きっか
けは、2022年度に行われた京都府





砂浜の海岸を車で走れる千里浜なぎさドライブウェイ（羽咋市、宝達志水町）

完成に喜び、全国の女性部の皆様との交流を楽しんでいた矢先の2024年1月1日に最大震度7の地震が発生し、とくに能登地方は想像を絶する惨状と化しました。コロナ禍後の大地震を目のあたりにし、女性部員の心が折れてしまいました。

被災後、約3週間が経過した現在（執筆時）、原状回復にはほど遠い状況に



被災した穴水町の商店街



山中商工会女性部のおもてなし事業の様子（山中漆器の絵付け体験）

ありますが、全国の皆様からの励ましや声や温かい応援メッセージ、ご支援が手と手を取り合い、気持ちを奮い立たせてがんばっています。一日も早く皆様に石川にお越しいただけるように希望をもって進んでまいります。

この誌面をお借りし、全国の女性部員の皆様に心からお礼申し上げます。



郷土料理の丹後ばら寿司

商工会女性部連合会のおもてなし交流事業の研修会でした。

この研修で「四季折々の観光資源と豊富にとれる魚介類や野菜、果物、また、地元の食材を使った郷土食や長寿食などアクティビティが充実している我が市は、全国に向けて胸を張ってPRできる!!」と確信。何度も話し合いを重ね、計画を立てていきました。

検討の結果、京丹後市発祥の伝統的な絹織物「丹後ちりめん」を使った小物づくりや染色体験のほか、市内の「金刀比羅神社」境内にある木鳥社の祭神（養蚕の神）に仕え、絹や蚕を鼠害から守る狛猫のレプリカ（素焼きの陶器）に絵付けをする交流体験を取り入れ、おもてなし交流事業として登録させていただきます。

2023年9月には愛知県の清須市商工会女性部から当事業の申し込みをいただき、壮大な立岩の見学や、染色



金刀比羅神社と、境内の木鳥社の狛猫

体験に加え、郷土食の「丹後ばら寿司」をご賞味いただくなど、簡易なマイクルーツリズムを体験していただき、皆様から「魅力的な観光地ですね」「個人的にまた来たいです」など、たくさんうれしいお言葉をいただき、京丹後市の魅力を発信することができました。

これからも、女性部活動を通じて地元商店や部員の事業所のコミュニケーションの活性化を図るとともに、新たな部員増強にもつなげていきたいと思っています。

写真提供：京丹後市観光公社